

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

# 同友

2013 December

# 12

Vol.569

Monthly Communication Magazine DOYU

03 **【特集】** 会のすべての活動が、仲間づくりのみなもとに  
仲間づくり推進本部の方針骨子にもとづき2013年前半期を振り返る

07 筑紫支部が創立40周年  
にぎやかに記念式典

08 21世紀型 自立型企业づくり  
価格競争に  
巻き込まれない  
勝利の方程式  
～地域への恩返し～  
株式会社坂口建設産業

11 物づくり、人づくり、地域づくり 26

12 12月行事案内

14 ようこそ同友会へ

15 第6回 理事会報告

### よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

### よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

### よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

## はみだし Report

### 21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.08掲載)



株式会社  
坂口建設産業  
代表取締役  
**坂口 圭義** 氏  
(大牟田支部)

坂口さんは、大牟田支部で役員をしている若いメンバーの兄貴です。私たちが周年事業や新春講演会等を企画するとき、役員会で検討した案を最初に坂口さんのところへ持っていきアドバイスをさせていただきます。その時に言われる言葉は「あんたたちの好きなようにせんね!」です。そして「同友会のよかところを出さんね!」と言ってもらいます。いろいろアドバイスをいただき、最後に「困ったときはいつでも相談にのるけん」と言っていただきます。坂口さんという兄貴がいるので、大牟田支部の若い役員会のメンバーは自信を持って活動をしています。坂口さんは、仕事を辞めたらいつも漁師になると言われています。魚釣りが好きで、自分の船を所有し暇な時は遠く天草の方まで釣りに行かれます。魚釣りの好きな方は坂口さんに声をかけてみてください。

記事：濱田 満広

## 今月の表紙

撮影：間々田 正行氏  
(広報部)



(株)糸島みるくぶらんとは、牛乳生産調整を受け糸島の酪農家が消費拡大を目指して開催したイベントをきっかけに1992年に誕生しました。ただ、牛乳販売はその後、次第に鈍化。そこで生乳のみを使ったヨーグルト「のむヨーグルト伊都物語」の生産を開始。一般的に売られている脱脂粉乳で作ったヨーグルトとは違う濃厚な味わいが人気を呼び、生産は右肩上がり

で伸び続けました。さらに「たべるヨーグルト伊都物語」も開発し、商品アイテムは充実。2007年には念願の販売ショップも開設しました。今後はネット販売にも力を入れると共に、ショップの数を増やしていく考えです。



「私の逸品」のむヨーグルト伊都物語・  
たべるヨーグルト伊都物語

株式会社糸島みるくぶらんと 専務取締役 富永 豊氏 (糸島支部)

## Information

# 西日本新聞に 福岡同友会会員が登場!

### 掲載情報

西日本新聞  
経済面の「ひと」欄  
毎週水曜日

福岡同友会創立50周年を記念し、西日本新聞と連携した取り組みとして西日本新聞九州経済面の「ひと」欄で福岡同友会の会員が登場しています。この掲載は2013年4月2日から始まっており、すでに38名(11/20現在)の会員が登場しました。西日本新聞をご覧の際は、ぜひお探してください!!

西日本新聞経済電子版「qBiz」で過去に登場した方々の記事も閲覧できます。  
⇒ <http://qbiz.jp/>

※「qBiz」の閲覧は月額有料になっております。

会のすべての活動が、仲間づくりのみなもとに

仲間づくり推進本部の方針骨子にもとづき2013年前半期を振り返る

同友会の『仲間づくり』について具体的に取り組みを集集してみました。一人の人間・一つの中小企業は小さい存在かも知れませんが、それぞれの情報・知識・知恵・技術・感性が集結すれば、必ずや大きな力になることを確信いたしました。会内・会外に伝えることでよりよい『仲間づくり』の一助になればと思います。

(広報部会長 菅原 弘)

各地区で全県知る会を開催!!



全県「同友会を知る会」北九州会場の様子

福岡同友会の組織について説明

じつは先般、弊社すぐ近くの大  
手家電量販店が突然閉店いたしま  
した。全国展開している有名な量  
販店です。以前は印刷中にプリン  
ターのインクトナーが切れた時、  
近くでもありすぐに購入できて助  
かっていましたが、今はとても不  
便になりました。それにしても突  
然の閉店にはびっくりしました。  
大企業では儲からなくなった店舗  
は閉鎖して他地域への新たな出店  
をする、いわゆる『スクラップ&ビ  
ルド』で利潤優先をするのでしょ

**仲間づくり本部**

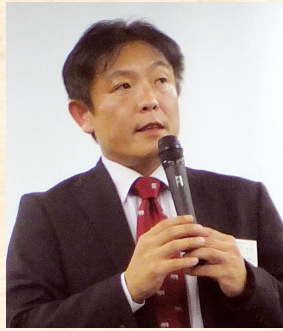
**金融行政に欠かせない経済団体として**

仲間づくり本部長 たらら とおろ  
代表理事 田浦 通氏

うが、その地域に根を張って商売  
をしている中小企業や小規模事業  
所は、そんな事はなかなかできま  
せん。大企業と中小企業の地域戦  
略の違いを考えさせられる出来事  
でした。  
さて本年度は長らく続いた会員  
減少にも歯止めが掛かり、昨年同  
月対比62人増(10月現在)となつて  
おります。その要因として、仲間づ  
くりの意義と目的を理解する会員  
が増えたことや、『仲間づくり秋の  
陣』と銘打った事務局による、会員  
さん一人ひとりへの声掛けや、ゲ  
スト企業を訪問して入会説明を行  
うなど、自発的に動いてもらった  
こともあります。さらには今年も  
昨年から引き続き2度目の『全県  
知る会』を、フォーラム委員会のお  
力を借りて開催いたしました。各  
地区とも、たくさんの方のゲストをお  
誘いいただき、現在入会への成果



全県「同友会を知る会」筑豊地区会場  
報告者 有田栄公氏



全県「同友会を知る会」福岡会場  
報告者 前田雅史氏



全県「同友会を知る会」福岡会場  
報告者 小城健司氏



全県「同友会を知る会」福岡会場  
報告者 山下夕美子氏



全県「同友会を知る会」北九州地区会場  
報告者 宮本成樹氏



全県「同友会を知る会」北九州地区会場  
報告者 市丸皓士氏



全県「同友会を知る会」県南地区会場  
報告者 福田秀一氏

が確実に表れています。本当に各役員や会員さんのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。  
また去る10月1日には、金融庁主催の事業説明会が福岡財務支局で開催されました。中央会、商工会議所、商工会連合会の法制団体と

女性部委員会では、今年度より、  
①女性の活躍をテーマにした例会、  
②女性経営者の経営体験報告の例会と、月替わりで開催しています。  
①では、「社員が妊娠出産したとき、どうしますか？」のテーマでパネルディスカッションしたり、福岡県男女共同参画課長に最新の国

**女性部委員会**

**女性が活躍するため  
に欠かせないこと**

女性部委員長  
村山 由香里氏

並び、同友会も招かれ私も出席しました。じつは全国47都道府県の全ての同友会が招聘を受けています。つまり同友会の会員数と活動の充実度が、金融行政に欠かせない経済団体として認知されたものと確信を致しました。  
消費税アップ、少子高齢化、人口減少問題など中小企業にとって厳しい経済環境が予想されます。地域を支える中小企業が主役となる社会づくりに、確信を持って仲間を増やすことです。そのためには各支部で、会員の20%以上が仲間づくりに参加している状態をつくりましょう。

の動向や県の施策について報告いただいたりしています。②では、小さな会社で初めての育児取得者が出て前向きに取り組もうとされている会員や、専業主婦時代にDV(ドメスティックバイオレンス)を受け、そこから脱出して起業した会員などの経営体験などが語られました。  
また、10月は内閣府、中同協、九州経済産業局、男女共同参画センターなど、9つの団体が連携して「女性の活躍で変わる、変える、これからの中小企業」と題して女性活躍推進を考えるシンポジウムを開催しました。橘・フクシマ・咲江さんの基調講演、会員企業の事例報告3社、そしてグループディスカッションの3部構成です。鹿児島や熊本など県外からも参加があり、経営者や行政、働く女性たち約160名で熱気のある討論が行われました。家事や子育ては女性の仕事だ、という考え方に、男性も女性も縛られています。女性が活躍するには、夫の家事育児参画が欠かせません。男性と女性が一緒になって語りあうことで、男性にとっては「目からうろこ」のような気づきがあったという報告もありました。女性の能力を最大限に活かして企業にイノベーションをもたらす、成長につなげる。中小企業だか



シンポジウム風景



基調講演講師  
橋・フクシマ・咲江氏

からこそ、そんな会社にはトップの意識次第ですばやく大きな転換がきます。女性部委員会では、男女共同参画の視点での経営は、「人間尊重の経営」であり、企業の成長に重

青年部連絡会は、45歳以下の福岡県中小企業家同友会会員全員が所属している青年経営者による連絡会で、現在約800名が所属しています。支部の垣根を超えた青年経営者同士の交流や学びを目的としています。

青年部連絡会は平成25年2月13日に設立記念交流会を、同年10月25日に第1回例会を開催いたします。



閉会挨拶をする糸数久美子中同協  
女性部連絡会代表

要だという考え方を会内に広め、会外の女性経営者とも積極的に関わり、増強につなげ、時代をリードする委員会に成長していきたいと思っています。

した。第1回例会においては、基調報告後10名程度のグループに分かれ、会食をしながらテーマに沿って討論を行うという新しい試みを行いました。同世代の青年経営者と酒を飲みながらだからこそ忌憚らない意見を述べることができたというご感想もいただき、ご参加いただいた方々からは概ねご好評をいただいたと思っております。

しかし、青年部連絡会にご参加いただいていない方々には、そもそも青年部連絡会がどのような団体であるかについてご理解をいただいているとは言い難い状況です。そのため、現在の青年部連絡会は、同友会内における周知活動に力を注いでおり、対外的な会員増強活動にまで手が及んでいない状態です。

ただ、次世代を担う青年経営者800名の力は非常に大きな力ですので同友会内の活動には収まりません。同友会内での周知ができた後に、同友会に所属していない青年経営者を対象としたセミナーや他団体と合同でのイベントを開催するなどして同友会に所属していない青年経営者との交流や学びを行うとともに、青年部連絡会が将来の福岡県経済界を担う団体の一つであることを対外的に知らしめるような活動を行いたいと思っております。このような対外的活動は、必



青年部連絡会設立記念交流会 分科会風景

ずや同友会の会員増強にも繋がることと確信しています。

青年部連絡会が早期に対外的活動を開始し、同友会の会員増強に資する活動を行うためには、まずは同友会内の皆様に青年部連絡会について知っていただく必要がありますので、青年部連絡会の活動にご参加いただき、青年部連絡会について知っていただきますようお願いいたします。



青年部連絡会設立記念交流会記念撮影

## 同友すばる委員会

### 世代交代到来の中で

同友すばる委員長

堺 光則 氏

今期は事業承継（経営側の問題）・継承（後継者側の問題）、交流部会の2本立てで取り組んでいます。

### 事業承継について

経営指針書と同時に事業承継計画を作ることが必要と考えています。なぜならば、多くの企業に世代

交代の時期が到来している中、大部分の中小企業に長期経営方針や企業理念（個人なら人生設計）が定まっていないのです。同友会も50周年を迎え、承継・継承の問題がクローズアップされています。その時期になって慌てる・悩む、そこが中小企業の事業承継における問題と言えるでしょう。

①後継者の悩み・・・税金の心配はないが後継者が育たない。

②納税資金の悩み・・・後継者はいるが支配権や税金の問題がある。

③両方とも悩み・・・後継者もいない。また納税資金も問題がある。

人もすぐには育ちません、金もすぐには貯まりません。ですから中小企業ほど時間をかけ用意しなければなりません。したがって事業承継・継承問題について全会員がしっかり取り組む必要があるのです。そのことが質を高め、会員増強に繋がると思われます。

### 交流部会について

60歳以上の会員さんは600名以上在籍されています。以上を生き残った辞書として、知識と経験を生かして、地域の歴史と伝統を学び、皆さんと触れ合い・知り合いの輪を広げ、若い世代の方々との交流を深め、退会防止に努め、会員増強につなげていきたいと思えます。

## 2013年度増強達成状況

(11/15現在)

	2012年度期首会員数	期末目標	11月会員数	紹介者数	紹介率	青年会員数	青年入会数	青年会員比率	女性会員数	女性入会数	女性会員比率
東	213	246	219	10	5%	105	12	48%	16	3	7.3%
福博	106	124	106	5	5%	31	4	29%	23	2	21.7%
博多	160	204	163	12	7%	48	8	29%	23	1	14.1%
中央	159	182	157	12	8%	65	9	41%	25	3	15.9%
西	87	105	83	1	1%	24	0	29%	11	0	13.3%
南	160	199	152	8	5%	55	7	36%	16	1	10.5%
筑紫	94	119	95	4	4%	22	3	23%	12	0	12.6%
福友	271	294	280	20	7%	146	17	52%	56	8	20.0%
青年	102	184	89	8	9%	89	8	100%	8	1	9.0%
玄海	102	109	105	5	5%	36	3	34%	6	0	5.7%
かすや	50	65	51	5	10%	25	3	49%	9	2	17.6%
糸島		36	31	6	19%	13	7	42%	2	1	6.5%
福岡地区計	1,504	1,867	1,531	96	6%	659	81	43%	207	22	13.5%
北九州	152	168	153	8	5%	66	9	43%	14	2	9.2%
ひびき	44	56	47	5	11%	24	7	51%	5	0	10.6%
北九州地区計	196	224	200	13	7%	90	16	45%	19	2	9.5%
筑豊	46	59	43	5	12%	19	0	44%	6	0	14.0%
嘉飯	70	94	70	2	3%	31	2	44%	13	1	18.6%
筑豊地区計	116	153	113	7	6%	50	2	44%	19	1	16.8%
久留米	95	105	84	2	2%	27	1	32%	10	0	11.9%
大牟田	50	68	52	3	6%	24	3	46%	3	1	5.8%
有明	35	52	30		0%	3		10%	1	0	3.3%
りょうちく	24	31	24	2	8%	9	2	38%	3	0	12.5%
県南地区計	204	256	190	7	4%	63	6	33%	17	1	8.9%
合計	2,020	2,500	2,034	123	6%	862	105	42%	262	26	12.9%

同友会では、支部例会での経営体験の交流による学びを始めとして、委員会例会、支部ブロック会など多くの学びの場があります。会員だけではなく地域のすべての中小企業家が、これらの学びの場に集い、自社を強くし、地域をよくしていくことが必要です。会をもっと大きくすることによって、地域を支える中小企業が主役の社会を我々の手でできさせていきたいと思います。

# 筑紫支部が創立40周年 にぎやかに記念式典

10月20日(日)に二日市「大観荘」で、筑紫支部創立40周年記念式典・講演 祝賀会が開催されました。筑紫支部は1973年、福岡同友会創立10周年の年に定時総会(第11回)で福岡支部が6ブロックに分割されたことを機に誕生しました。筑紫第2支部(現福友支部)との分割を経ながら、地域性の高い支部として活動をしています。



講演した長谷川氏

## 〈開催総括〉

有限会社堀内工務店

代表取締役

堀内 智孝氏  
(筑紫支部支部長)

10月の気持ちよい秋晴れの中、筑紫支部創立40周年記念行事を同友会会員の皆様のご協力により開催でき、心より感謝申し上げます。

この40周年記念行事は、①40周年の節目にあたり、支部の礎を築き、支えてこられた諸先輩会員に感謝の意を表し、これからの支部発展につなげるものとする、②記念行事を支部全員の協力のもと盛會とし、同友会を地域にPRし仲間づくりに結びつけ、会の活性化をはかる、を目的としました。

式典では、筑紫支部・福岡同友会の歴史にふれ、先輩会員の情熱と足跡をたどり、現在の同友会の存続を皆で確認することができました。しかしながら、創立当時のお話を聞ける方が少なくなっていることに、残念な思いと歴史の長さを感じました。特に、30周年行事で講話を頂きました筑紫支部初代支部長の川添隆助氏のお姿を拝見することができなくなったのは、さび



記念式典

しい思いでした。記念講演では、同友会会員でもいらつしやる(株)はせがわの長谷川裕一氏にご講演頂きました。幼少頃の話から、現在・未来の日本・日本人へのたくさんのメッセージを、熱く語って頂きました。「人と人とのつながりの中で生きている」「どんな人も、使命を持って生まれてきている、その使命に早く気づくこと」など、改めて自分の心を見つめ直す、大変貴重な講演でした。最後に、祝賀会。生バンドあり。踊りあり・結婚披露宴? ありの、筑紫支部らしさが演出できたと思っっています。ひよつとこ踊りでは、他支部の会員も参加しての、盆踊り? でした。



祝賀会

そして、フィナーレは「スマイルアゲイン」を参加いただいた皆さんと合唱し、一日も早い震災からの復興を祈念して、閉会となりました。筑紫支部創立40周年、万歳!!

# 価格競争に巻き込まれない勝利の方程式

## 地域への恩返し

大牟田で流通店舗建設を手掛ける(株)坂口建設産業。  
厳しい建設業界においてどのような手法で取り組んでいくのかを取材しました。



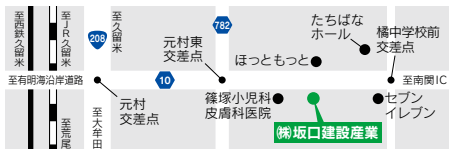
### 株式会社坂口建設産業

代表取締役

さかぐち かずよし  
**坂口 尗義** 氏

大牟田支部

創業 1933年1月  
住所 大牟田市橘921-4  
電話 0944-41-7011  
社員 12名  
<http://sks-net.jp/>



### 父の教え

一般に建設業は金額が大きいので、利益も大きいだろうと考えられがちですが、費用が大きくさらに価格競争もあるため利益率は相当に低くなります。今回の取材先である(株)坂口建設産業の社長・坂口尗義さんは「生き残るために、価格競争に巻き込まれない仕組みを考えなければいかん」と話します。

坂口さんは大工の家に生まれ育ちました。「大工と言ってもいわゆる指し物大工で、家具や建具を作っていました。私も小学生の時から手伝っていました。オヤジの思い出と言われるといつも働いていた姿か思い出しませぬ」。一日中働き詰め、それでいて家具・建具は新築工事の最後の業種のため、支払いも

取材 広報部会  
文章 菅原 弘  
写真 船木 治





## 設計事務所立ち上げ

坂口さんは専門学校へ進み、建

最後となります。請負主から「次の現場が出たら払うよ」と言われることもあったと言います。まさに「あるとき払いの催促なし」状態でした。「そんなオヤジから常々『請負にならんといかん』と言われていました」。

築・土木の資格を取得し設計事務所を立ち上げました。26歳の時です。すぐに大口物件が取れるはずもなく、小さな仕事を積み重ねていきました。大手ホームセンターが販売したエクステリアの組み立ての仕事をもらっていた頃、同じ現場で作業しているハウスメーカーがありました。専門学校で学んだ知識があったので、その仕事ぶりを見ていて、熔接や組み立て方、ボルトの取り方など問題点が目につくようになりました。度々指摘するうちに「アイツは何者か」と言われるようになっていきました。やがてハウスメーカーと同じグループ企業で流通店舗を建設する企業があり、そこから「現場監督をしてくれないか」と誘いを受けました。受けてみたものの、それはそれはきつい仕事だったと言います。「1日22時間労働ですよ。立って寝たことありますか(笑)。片目ずつ寝たことありますか(笑)。32歳から2〜3年はやりましたかね。身体を壊す前に地元に戻りました」と坂口さん。しっかりと店舗づくりのノウハウを修得していました。

## 作って貸す

地元に戻った坂口さんは、厳しい状況下において、価格競争に巻

き込まれない仕組みづくりを考えました。

まず自分の持っている建築情報を発信しました。そうすることで建てたいという人の情報や遊んでいる土地の情報が集まってきました。その中で流通店舗や集合住宅を考えている人にアプローチしていきます。「情報は撒き餌のようなものです。発信すれば集まってくる。その中でキャッチボールが始まります」。そこで坂口さんが聞き出すのは「いくら賃料を払えるか」ということです。その賃料に見合った土地を坂口さんが探して購入し、見合った建物を建てていきます。そして貸していくのです。まさに価格競争に巻き込まれることなく自社の利益も確保できます。物件ができればまた情報が集まってくるという好循環が生まれてきます。

「よく都市部に見られる資産運用とは違います。彼らは建物を建て土地に付加価値を付けて利回りがよくなったら次に受け渡す・・・それじゃ『転がし』じゃないですか。ウチは違います。20〜30年を見越して貸しています。それが地域に根差すことでもあると思います」。

「仕事のエリアはあまり広げたくないと考えていますが、九州全域や沖縄の物件の依頼もあります。

むげに断るようなことはしません。受けることで信頼構築に繋がりますから。しかし実際には今までこなしただけで自然に構築されたヨコのネットワークがあって、その地域の業者に仕事を回しています。福岡市に事務所を構えており、県外からのオフアールには転送電話で対応するのもその戦略の一つです」。こうして業績を徐々に上げていくのでした。

「タイミングもいいのでそろそろ事業継承を考えていますよ」。隣では息子の宗則さん(大牟田支部)が神妙な面持ちで話を聞いていました。

## 車の部品アッセンブリー

流通店舗を作っていく中で、車の部品のアッセンブリー(組み立て)の業者と出会いました。坂口さんは別会社を作ってその仕事をすることにしました。これにより安定した数字を見込めると同時に地元の雇用を創出できると踏んだのでした。しかしこの仕事は効率との戦いの日々でした。「秒レートって知ってますか。1秒間にいくらの価値を生み出すかということなんです。部品1個組み立てるのにどれくらいコストを下げるか、考え抜くんです」。とにかくメーカーから提示された厳しい金額に近づけるため

## 大牟田市の人口・世帯数・事業所データ

## 《人口》

年少人口(15歳未満)

1975年 35,761人 → 2010年 14,235人 (60.2%減)

生産年齢人口(15~64歳)

1975年 112,790人 → 2010年 71,030人 (37.0%減)

老年人口(65歳以上)

1975年 17,402人 → 2010年 37,816人 (117.3%増)

合 計

1975年 165,953人 → 2010年 123,638人 (25.5%減)

## 《世帯数》

1975年 48,296世帯 → 2010年 49,936世帯 (3.4%増)

## 《一世帯あたりの人数》

1975年 3.4人 → 2010年 2.5人 (0.9人減)

## 《事業所数》

1975年 7,768社 → 2009年 6,213社  
(1,555社減 20.0%減)

## 《従業者数》

1975年 71,072人 → 2009年 55,049人  
(16,023人減 22.5%減)

【総務省統計局 / 国勢調査】



社内の様子

## 地域のために

最近では坂口さんサイドから、地域にない業種の店舗を提案するようになってきています。「その企業が地元に進出してくるにより、中小零細企業がダメになるかもしれません。しかしそれをやら

に、効率を考えていく。これが現在の日本の車業界の『カイゼン』を支えているのでしょうか。しかし結果的には坂口さんは大きな赤字を抱えてしまい会社を整理しました。「いろいろな失敗もしましたね」と坂口さんは苦笑します。

ないと思います。地元がダメになっ  
てしまいます。地元から人が、企業  
が流出してしまいます。そして私  
がやらなければ、違う誰かがやる  
でしょう」。こうしたジレンマも抱  
きながら、坂口さんは地域のため  
に何がいいのかを常に考えている  
のでした。

## 『ローカル』はなくなる

「これからは『ローカル』がなくな  
ると思います。特に産業がなけ  
ればなくなってしまう」。

大牟田市はコンパクトシティを  
目指しています。都市の土地利用  
を郊外に拡大するのを防ぐと同時  
に中心市街地に諸機能を集中させ  
る都市政策です。「ムダをなくして  
凝縮していくべきですね」。さらに  
PFIを利用してはどうかと提案  
しています。PFIとは公共事業  
に民間出資を取り入れる手法です。  
似たようなものに第3セクターが  
ありますが、官民が共同出資して  
自治体は経営にも関わるのに対し  
て、PFIは建設から運営まで民  
間に任せているのが特徴です。「こ  
れなら金融側も事業にお金を貸し  
てくれると思います。大牟田は産  
業として『工業』をもっと前面に出  
さないといけないと思います。」と  
坂口さんは熱く語ります。

インフラ整備として有明海沿岸  
道路があります。大牟田市を起点  
として有明海沿岸の都市群を有機  
的に繋げていきます。「国交省のモ  
デルになっているとも聞きました。  
30万人都市を前提とした街づくり  
への取り組みですね。」  
「行政に対して常にコミュニケー  
ションを取っています。」人一倍地  
元愛を感じる坂口さんです。

## まじめにコツコツと

取材の最後に坂口さんが考える自  
立型企業についてお伺いしました。  
「世のため人のために、まじめに  
コツコツとやっていくことですか  
ね。同友会の会歴は20年を超えま  
した。いろいろ学ばせてもらいま  
した。経営指針書を作成するだけ  
では、自己満足に終わってしま  
いますよ。自分の利益追求だけに  
走ってはいけないうるん  
です。世のため、人のためにやって  
れば利益はあとから付いてくる  
と思います。オヤジはよく言ってい  
ました。商いは牛のよだれって。細  
く長くってね。何度も倒産の危機  
に瀕しました。そのたびにいろい  
ろな人や地域に助けられました。  
これからは地域への恩返しですよ」  
と笑顔で結んでいただきました。  
取材協力ありがとうございます。



# 環境を守るために 私たちが印刷分野で、できること。



## 環境保護印刷の推進

環境を守るために、地球で様々な取り組みが行われています。無駄な電気を使わない。こまめに節水する。ゴミの分別。アイドリングストップ。でも、ただそれだけではありません。環境について考える時、それぞれの分野でできる取り組みとは何かを常に意識して取り組むことが重要になっています。私たちにできる環境貢献とは何か？長年当社は、環境保護についてできる様々なことを実践してきました。なかでも「水なし印刷」は環境保護印刷として業界注目の画

期的な印刷技術です。この「水なし印刷」を広げること、さらなる地球環境の保護に取り組み、環境にやさしい企業を目指していきます。

## 世界に広がる印刷スタイル

1993年にアメリカで非営利の地球環境保全団体 WPA (Waterless Printing Association = 水なし印刷) が発足したのを皮切りに、ヨーロッパでも EWPA (European Waterless Printing Association) が発足。続いて日本では WPA 日本支部 JWPA が設立されました。WPA は「水なし印刷」を奨励し、世界に環境保全運動を展開する組織で、印刷会社や機器・資材メーカー、官公庁をはじめ、広告代理店一般企業などが会員として参加しています。この WPA では世界からの強い要望を受け「水なし印刷」認証マーク(バタフライマーク)を規定しました。環境保全に積極的に取り組み、高品質の印刷物を製造する印刷会社の証として、また印刷物の証明としてのみ、このマー

## 敷島印刷株式会社

代表取締役 敷島 武法氏 (南支部)



自社製品を開発し、東京・福岡などの展示会に出展



クの使用・表示が許可されています。地球環境への関心が高まるなか、環境に配慮したこの印刷技術は21世紀型の環境対応型印刷として、注目を集め世界中へ広がっています。

## 新商品への取り組み

当社が開発に力をいれているのが紙媒体による新製品造りです。室内の臭気や雑菌などの有機物を分解する「空気清浄10年カレンダー」カレンダーの裏面が文庫本になる「本」に為になる「カレンダー文庫」など、

環境に配慮したエコロジーでユニークな発想の商品を開発しています。先日、1年365日全ページに社名が刷り込める販促ツール「日捲りちゃん」を新発売しました。印刷技術だけでなく、時代にあった商品を考え、生みだし、新たなニーズに 대응していくメーカーとしての存在でありたいと思っています。

### 敷島印刷株式会社

〔福岡支店〕

〒810-0012

福岡市中央区白金2丁目13番1号

日野山第5ビル501

TEL (092) 534 5595

FAX (092) 534 5615

〔宇城工場〕

〒869-0542

熊本県宇城市松橋町豊崎1959番地

TEL (0964) 327272

FAX (0964) 324411

〔東京支社〕

〒100-0003

東京都千代田区一ツ橋1-1-1

パレスサイドビルB4F

竹橋プリンティングセンター内

TEL (03) 6267 7012

FAX (03) 6267 7082

19 木 18:30~21:00

ひびき支部  
12月例会

大望年例会  
役員研修会の報告と会員拡大に向けて

- TSS会議室 北九州市八幡西区本城東1-11-27
- 御手洗 秀樹氏 (ひびき支部 副支部長)

ひびき支部も早いもので設立以来6年半経過しました！そこで！！今年の役員研修会の総括と、ひびき100名支部を目指しての活動計画を御手洗副支部長に報告していただき、美食倶楽部旬にて親交を深めます。来年も良い年になるよう気合いの入った楽しい懇親会としましょう。

20 金 18:30~21:00

りょうちく支部  
12月例会

- 中村 美賀子氏 株式会社メリーグランス 代表取締役 (福友支部)

24 火 18:30~20:40

労務管理部(経営労働委員会)  
就業規則作成セミナー

第7章 定年、退職及び解雇

- 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530
- 小椋 一子氏 小椋社会保険労務士事務所 代表者 (玄海支部)

労務管理部(福岡同友会経営労働委員会)では、人間尊重の経営について考え、人を生かす経営(労使見解)の学びと実践の場として、『就業規則作成セミナー』をテーマごとに分けて年間8回開催します。

セミナーの中では、実際に作りこみを目的とし「ワーク」の時間を設けてあります。作成途中で分からないことがある場合は出席者同士及び様々な企業を見てきた、社労士の方々と意見交換を行うことで課題をクリア！

南支部 12月例会 (支部40周年行事)

日時: 12月19日(木) 18:30~21:00

会場: アークホテルロイヤル福岡天神 福岡市中央区天神3-13-20 ☎092-724-2222

激動を切り拓く商人魂 半世紀におよぶ中小企業家の道しるべ

- 諸岡 昭三郎氏 MORO企画 代表 (ひびき支部)

南支部も皆様のおかげをもちまして40周年を迎える事が出来ました。今回、記念例会という形式で福岡同友会歴42年の諸岡昭三郎氏をお招きします。戦前から戦後にかけて何も無いゼロの状態から、ものを生み出す経営者の報告となっており、気付きが多く実践に活かせる記念例会にしたいと思います。

あすなる塾

【飯塚会場】

日時: 12月7日(土) 9:30~17:45

会場: 飯塚研究開発センター 飯塚市川津680-41 ☎0948-21-1150

【福岡会場】

日時: 1月18日(土) 9:30~18:00

会場: 天神ビル11階 9号会議室  
福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920

「あすなる塾」は同友会における経営指針の基礎知識を学習する1日セミナーです。当日は、経営指針の全体像を理解し、経営理念の作成を目標に参加していただきます。

- 参加費 会員:2,000円 会員外:3,500円 (昼食代、書籍代含む)

## FCFおよびKSCと連携強化！

11月13日、かねてから連携を進めていた財団法人福岡市中小企業従業員福祉協会(FCF)及び公益社団法人久留米広域勤労者福祉サービスセンター(KSC)と、会員加入促進活動等に関して覚書を取り交わしました。

今回の覚書締結により、FCF・KSC会員の方は現在福岡同友会で開催している「あすなる塾」を会員価格で受講することができます。



FCF・KSCの加入や制度に関する詳細は下記のホームページをご覧ください。

FCF <http://fcf.knet-web.net/>

KSC <http://kurume.knet-web.net/>

# 12月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu  
もしくは、同友会事務局までお願いします。

3 火 15:00~20:30

同友すばる委員会  
12月会員交流会

## 軍師・官兵衛と黒田家の足跡を尋ねて

■ 崇福寺山門前 福岡市博多区千代4-7-9 ☎092-651-0398

如水、長政の墓所・崇福寺ほか、日本最初の禅寺・聖福寺、黒田家ゆかりの東長寺などをめぐり軍師・黒田官兵衛のお話を聞いて、昔を偲ぶ、楽しい町歩きと懇親の夕べです。

5 木 18:30~21:00

中央支部  
忘年会

■ セントラルホテルフクオカ 福岡市中央区渡辺通4-1-2 ☎092-712-1212  
【参加費】5,000円

10 火 19:00~21:00

青年支部  
12月例会

## 効果的なコミュニケーションとは 4つの行動スタイルを理解し、よりよい人間関係を築こう!

■ IP CITY HOTEL 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009  
■ 小石原 隆史氏 株式会社ネオ倶楽部 取締役

自社の社員、取引先等との人間関係で悩んだことがあるという人は少なくないと思います。より効果的な人間関係を築くためには、人間の行動スタイルとしてどのようなタイプがあり、それぞれにどんな特徴や傾向があるのかを知る必要があります。そこで、簡単な自己分析を行い、自分の行動スタイルを学ぶとともに、より効果的な人間関係を築くためにはどうすれば良いのかを考えます。

12 木 18:30~21:00

筑紫支部  
忘年会

■ 博多百年蔵 福岡市博多区堅粕1-30-1 ☎092-633-5100

14 土 18:30~21:00

筑豊地区 会員交流部  
筑豊地区大望年会

■ ラピュタファーム  
福岡県田川郡川崎町安真木4408-11 ☎0947-47-4000  
参加費:5,000円  
※幼児1,000円、小学生2,000円(バス利用者はプラス500円)

17 火 18:30~21:00

久留米支部  
12月例会

## 同友会をフル活用した経営力強化へ!! 県全体の活動を知り、主体的に参加を

■ まんまる 久留米市六ツ門町17-21 ☎0942-30-3110

日常的に支部例会・ブロック会に参加し、いろいろと企業経営の学習交流をしています。それ以外にも県全体で行われている委員会活動も多彩にありますがまだまだ知られていないのが現状です。この機会に活動の詳細を紹介することで、皆さんがまだ知らない同友会の魅力を知っていただき、これから主体的に参加していただくきっかけとなればと思います。支部活動に留まらず県委員会活動をぜひ有効利用してほしいと思います。

- 1.経営指針作成・活用を目標に/経営労働委員会 吉武 艦泰氏
- 2.地域の行政との関係づくりをめざし、連携・協働を/憲章・政策会議 金川 利子氏
- 3.事業の継承問題の学習と県全体の会員交流を/同友すばる委員会 小田 洋子氏

17 火 18:30~21:00

糸島支部  
波乗りブロック(12月例会振替)

■ (株)クマガイ設計測量事務所 福岡市西区泉1-26-25  
■ 熊谷 俊明氏 株式会社クマガイ設計測量事務所 代表取締役(糸島支部)

17 火 18:30~21:00

玄海支部  
忘年会

■ BLOSSO(ブロッソ) 福岡市中央区天神1-16-1 西鉄イン福岡 13F ☎092-712-5775

17 火 18:30~21:00

かすや支部  
望年会

■ うえすたん志免店 福岡県糟屋郡志免町志免中央1-7-22 ☎092-937-2828

17 火 18:30~21:00

博多支部  
忘年会

■ 八仙閣 本店 福岡市博多区博多駅前2-7-27 ☎092-411-8000

17 火 19:00~22:00

大牟田支部  
12月例会

## 私の3年後・5年後・10年後の姿 ビジョン大発表会

■ 甘木山ハイツ 大牟田市大字甘木字甘木山1203-116 ☎0944-58-3497  
■ 支部会員より10名程度(大牟田支部)

12月例会は10名の支部会員によるビジョン大発表会です。報告者はビジョンを発表することで自社ビジョンをより明確にし実現への一助とし、参加者もまた自社のビジョンと向き合う機会とします。例会後は盛大に望年会を開催いたします。(19:00~20:36例会、20:45~22:00望年会)

18 水 18:30~21:00

東支部  
大望年会

■ En WEDDING 福岡市博多区中洲3-7-24 gate's bldg 11F ☎092-283-0611

18 水 18:30~21:00

福博支部  
望年会

■ 万葉の湯 福岡市博多区豊2-3-66 ☎092-452-4126

18 水 18:30~21:00

西支部  
クリスマス会

■ アイピーシティホテル 福岡(IPホテル)  
福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009  
会 費:5,000円(当日)

19 木 18:30~21:00

北九州支部  
忘年会

## 支部会員交流会

■ 鞘ヶ谷ガーデン アグラス 北九州市戸畑区西鞘ヶ谷11-52 ☎093-871-3333  
参加費5,000円(原則チケット制)

19 木 18:30~21:30

福友支部  
12月例会

## 大望年会だよ☆全員集合!

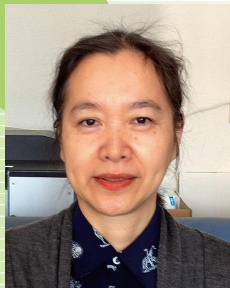
■ ホテルクリオコート博多 福岡市博多区博多駅前中央街5-3 ☎092-472-1111  
■ 福友支部ブロック長  
安藤 小百合氏/魚住 謙介氏/内田 剛玄氏/浦川 貴司氏  
高尾 英正氏/古屋 純平氏

同友会活動のうちもっとも重要とされるブロック活動。各ブロック40数名という数の会員の方々と束ねる、福友支部の個性豊かな6名のブロック長の方々にこれまでの半期の活動を振り返っての報告と、これから先の活動への目標と抱負を熱く語っていただき、ブロック内の結束と懇親をより深める会とします。

# WELCOME Fresh our partners

## 新入会員ご紹介

ようこそ  
同友会へ



### サンキュウ株式会社

厨房機械器具製造販売。  
福祉介護用品販売。

福岡市博多区諸岡3-35-13  
TEL 092-574-0039  
<http://www.senzaisyokunin.jp/>

代表取締役 さとう たかこ 佐東 孝子 (中央支部)

前社長の逝去により後任で就任し何も考えず当然のごとく入会しました。厨房機械器具及び福祉用具販売を行っている会社ですが、今は、環境に優しいのに汚れ落ちがいい洗剤「洗剤職人」の販売に力を入れています。ご興味のある方は、どうぞお声掛けください。

実践からの説得力ある生の声！学びにあふれる同友会の中で少しでも経営者として成長して行きたいと思っています。よろしくお祈りします。



### とくのう労務管理事務所

人事制度・労務管理に関する相談。  
労働・社会保険の手続き代行や  
就業規則の作成等

太宰府市観世音寺5-1-62-202  
TEL 092-400-0787

代表者 とくのう よしき 得能 芳樹 (筑紫支部)

昨年の9月に社会保険労務士事務所として独立開業致しました。当事務所は労務管理を中心とした成長する企業作りのサポートを行っております。黒木文康司法書士事務所の黒木先生のご紹介で入会致しました。同友会では参加する度に新しい発見があり、多くの事を学ばせていただいております。今後も例会やブロック会等に積極的に参加し、さらに成長していきたいと思っています。



### 株式会社 Heat Wave

ヒート ウェーブ  
○移動販売車製作  
○中古車販売、車検、整備、钣金、塗装  
○RV・4WDカスタムメイド

遠賀郡遠賀町鬼津1687-1  
TEL 093-291-2570

後継者 こばやし こうへい 小林 孝平 (ひびき支部)

当初は北九州市八幡西区で4輪駆動車の販売・車検・修理を行っていました。今は、移転をして遠賀町にて4輪駆動車・乗用車の車検・修理等と並行して移動販売車の企画・製造・販売・アフターフォローを行っております。同友会を通じて経営を学び経営者としてのスキルを向上させていきたいと考えております、よろしくご指導ください。



### ダンススクールライジングスター

シャンデリアがきれいな  
社交ダンススタジオです。

福岡市中央区清川1-3-1-2F  
TEL 092-524-4041  
<http://www.risingstar.jp>

代表者 よこせ こういち 横瀬 浩一 (南支部)

柳橋連合市場前のビル2階で、社交ダンススクールの経営兼インストラクターをしております。私はボールルームダンス(社交ダンス)のプロ競技選手として競技会に出場する傍ら、スタジオ経営もやっておりました。昨年、競技を引退し後進の指導と経営に専念しようと思い、これを機に同友会にも入会しました。同友会は経営者の集まりという事もありモチベーションの高さを感じます。経営では全くの素人なのでこれからいろいろ学んで行きたいと思っています。

# 2013年度 第6回理事会報告

■ 日時：2013年10月23日(水) 15:00～18:00

■ 会場：福岡県中小企業振興センター 202会議室

■ 出席：42名(欠席12名) 出席率77.8%

■ 議長：時枝副代表理事

## □ 開会あいさつ(田浦代表理事)

「決める政治」という言葉が、最近いわれています。同友会も、運動方針に沿った決定事項については、決めるべきは決めてアクションを起こしていく必要があると感じました。理事会は総会に次ぐ決議機関です。同友会運動に賛同してここにいる、お互い同志として運動を進めましょう。より良い会をつくって行くために、本日も熱く議論して、決めていきたいと思えます。

また、10月1日に福岡財務支局との懇談会に行きまわりました。例年懇談会を行っています。前回から同友会もご案内頂いています。中央会、商工会議所、商工会連合会と同友会です。全部道県で同友会が招かれています。経済団体としてしっかり認知されたのです。我々の運動が間違いないという確信を、あらためていたしました。今日は活発な議論をお願いします。

## 1. 福岡同友会法人化に関する勉強会

### 北海道同友会 細川専務理事を迎えて

#### 勉強会趣旨説明および報告者紹介(樋口代表理事)

福岡が法人化を検討するにあたり、いろいろな心配がありますが、それらを払拭していただきたいと思えます。福岡は2011年から12年6月まで法人化検討委員会を設置し、2月に「法人化するべき、一般社団法人が望ましい」という答申でした。今日の勉強会で、理事として法人化への理解を含め、地区や支部でしっかりと説明をお願いします。

細川専務理事より一般社団法人について説明がありました。この報告をうけて、グループ討論を行いました。各グループからの質問に対して、回答がありました。

この内容をもとに、今後整理して提起する資料を作成して討議を進めていくことを確認しました。

## 2. 総務財政室(除籍、2013年度前半期財務報告、同友名鑑作成について)(中野室長)

○除籍：3名の除籍を承認。

○2013年度前半期財務報告を確認しました。

○同友名鑑(会員名簿)作成について

個人情報保護法等の関係から、今後も作成するかどうかを検討しています。名鑑を冊子として作成せず、別の方法(HPやCD等)で会員に周知することはいかがでしょうか、という提案があり、協議しました。名鑑の目的や活用方法を広く集め、必要かどうかも検討するため、会員向けアンケートを取ることとなりました。情報化推進室とも連携して進めます。

## 3. 女性活躍推進シンポジウム参加呼びかけ

(村山委員長)

参加の呼びかけがありました。特に男性経営者の皆様をご参加ください。

## 4. この間の活動の報告とまとめ

### ①前回理事会以降の活動

前回理事会以降の会員参加の活動では、延べ1018名の会員参加(50%)、ゲスト(入会対象者)135名、社員他83名、総参加数1236名。

### ②福岡財務支局業務説明会&懇談会出席

資料を確認しました。

### ③報道関係者との懇談会&景況調査記者発表(中山代表理事)

景況DIが6年ぶりに0になりました。3期(9か月)連続して期待値が上がっています。今回は新e.doyuのトラブルなどで回答数が減少しましたが、次回以降は再度、回答をお願いします。

## 5. 当面する活動推進の課題

### ①仲間づくりの課題

・全県知る会開催状況(田浦代表理事)

福岡会場と県南会場で開催された知る会の参加結果を確認しました。またゲストの入会状況も確認しました。

目標数値(参加者数)が全く達成できなかったことと、一般会員さんに浸透できていなかったという事が反省点です。次回以降にいかしていきます。

会員数は、年度当初からプラス1名になりました。今期は仲間を増やす仲間(紹介者)を増やしましょうと呼びかけています。現在は109名(5%)の会員さんが紹介して下さっていますが20%にするという目標があります。会活動の中で、会員さんに仲間を増やすことを伝えていって下さい。

・チャレンジフェスタ(笠置福岡地区会長)  
仲間づくりのためのブースを出展するので、組織増強費の中で10万円予算執行を承認

### ②広報・組織強化交流会開催案内(貞池室長)

11月9日(土)に開催します。再度参加の要請がありました。青年支部設立記念講演会と合わせて、ぜひご参加ください。

### ③個人情報問題討議のための学習資料と討議(中山代表理事)

今までの流れを確認し、今後は各地区・支部で勉強会を開催して頂きます。しかし、その前にまずは理事会で勉強会を開催してはどうかと提案がありました。

⇒協議した結果、理事会でまず勉強会を開催することが確認されました。

### ④全国行事への参加状況と促進

見る資料を確認しました。

### ⑤創立50周年記念事業経費報告(中間)(中村直前代表理事)

中間の経費報告がありました。記念誌編集について次のような提案がありました。

・20、30、40周年記念誌の電子書籍化について(貞池室長)

50周年記念誌はすでに電子化しております。これを機に、20、30、40周年誌も電子化させて欲しいという提案があり、承認されました。しかし、余剰金については、一旦本会計に繰り入れ、電子化については、別途予算化するべきではないかという意見がありました。

⇒協議した結果、電子化することについては承認され、財源については正副で再度検討することとなりました。

⇒次回理事会で、最終経費報告を行うことになりました。

### ⑥半期総括について(中山代表理事)

本部・室・委員会・地区・支部はそれぞれ半期活動総括をお願いします。それをもとに、11月20日に正副で総括します。11月16日までに、提出してください。

## 6. 本部・室委員会活動

役員研修大学開催報告、ソーシャルビジネス委員会例会・同友すばる勉強会開催案内を確認しました。

### ビジョン委員会より(須藤委員長代理)

各本部・室・委員会にビジョンの検証内容について確認依頼のメールをお送りしています。今週末25日までに、返信をお願いします。

## 7. 地区・支部活動

### ①北九州地区FMラジオ広告の実施報告(坂本北九州地区会長)

北九州支部の会員有志がお金を集め、北九州地域に同友会の存在をより多くの人に知ってもらうために、ラジオを使ってPRを行った旨の報告がありました。

また、ラジオ広告の反響は大きく、福岡地区では会員から事務局への問い合わせもあり、対応に

困られたとのこと、配慮が足りなかったと発言がありました。

### ②筑紫支部40周年記念式典お礼(堀内支部長)

多くの参加をいただいたお礼が述べられ、盛會裏に開催できた旨、報告がありました。

## 8. 対外的対応(川畑事務局長)

### ①FCFとの連携覚書締結

福岡市中小企業従業員福祉協会・久留米広域勤労者福祉サービスセンター・同友会の3者で覚書を締結することが審議され、承認されました。提携内容については、(1)会報誌やHP等でお互いの紹介や加入促進PRを行う。(2)研修事業等をお互いの会員に紹介し、募集を行う。(3)会合等の席で、制度説明を行う。など。

### ②連携・主催・共催・名義後援など

・九州経済産業局とFAST共催

九州経済産業局がこの度「九経倶楽部」を設け、施策コンシェルジュを任命。福岡合同庁舎の1階に「九経交流プラザ」を開設しました。これを期して、企業連携推進委員会FAST11月例会を九州経済産業局と共催で行うこととしています。

⇒共催承認(10月16日正副)

・福岡県中小企業団体中央会

第5回外国人技能実習生日本語作文コンクール開催に関わる名義後援依頼

⇒名義後援承認(10月16日正副)

・㈱ビジネスガイド社

「第10回福岡インターナショナル・ギフト・ショー 2014」「第3回福岡国際ビューティ・ショー 2014」名義後援依頼

⇒名義後援承認(10月16日正副)

・連合福岡「公契約条例の制定を求めるシンポジウム」の後援

⇒名義後援承認(10月16日正副)

・飯塚市「第96回e-ZUKAトライバレー産学官交流研究会「経営者交流セミナー」」の名義後援

⇒名義後援承認(10月16日正副)

・九州経済産業局の年末合同忘年会に、口頭で企業連携の共催依頼が来ています。正式依頼があれば、正副で対応させていただきます。事前にご了承ください。

### ③出席、参画要請

・「ビッグマーケット2014」への協力要請

9月25日の第5回理事会にて、フクオカ福岡ベンチャーマーケット協会の神田橋さんより提起された内容で、出展案内のチラシ完成。呼びかけを開始。

⇒20社以上の出展を呼びかけましょう。

・女性の活躍推進宣言への対応

8月28日の第4回理事会の冒頭で、麻生渡前福岡県知事より提起あった内容。

⇒会社として賛同を検討。 ⇒女性大活躍推進宣言を行う。

### ④案内、協力よびかけ

・第26回中小企業優秀秀秀新技術・新製品賞案内<応募のご案内> ⇒会員企業へ周知、案内

※直方市役所より 「大関魁皇像」建立について呼びかけ[市役所より2名]

官民一体となって、銅像設立に取り組んでおります。是非ご協力をと、募金のお願いがありました。

## □ 閉会あいさつ(樋口代表理事)

細川専務理事の説明をお聞きして、法人化をした場合について理解が深まったと思えます。

福岡は50年の歴史がありますが、代表理事の名前で銀行口座をつくっています。知らずにびっくりしました。代表理事に何かあったら凍結されてしまいます。本日も回答の質問には次回文書にて回答します。今後ぜひ、法人化に向けて議論を進めていただきたいと思います。



**(有)第一自動車  
車検のコバック**  
**車検無料お見積り実施中!!**  
**朝お預かりで夕方完成の「1日車検」**  
**お立会いの「短時間車検」もご用意しました。**  
 お車の傷、凹みも車体整備士が信頼の技術とサービスをご愛顧感謝特価でご提供いたします。  
 国産・輸入車各メーカー新車中古車取扱店、低金利ローンもご利用いただけます。  
 事故相談コーナー開設、専門スタッフがアドバイス! お気軽にどうぞ!

店長  
大河内 孝明

〒822-0021 福岡県直方市新知町7-24  
 TEL:0949-22-4500 FAX:0949-22-4501  
 URL:<http://www.kobac-nogata.jp>  
 e-mail:daich-j@gamma.ocn.ne.jp

**株式会社 旅ランド**  
 福岡県知事登録第2-528号  
 (一社) 全国旅行業協会保証社員  
 (一社) 福岡県旅行業協会正会員



代表取締役 石田 和弘  
 〒822-0027  
 福岡県直方市古町4番9号  
**☎ 0949-29-7777**  
**FAX 0949-29-7778**

いい旅いっぱい 検索 Click!

メール [nogata@tabiland.jp](mailto:nogata@tabiland.jp)



株式会社 **上本アルミ建材**

福岡県知事許可(般-17)第79212号

代表取締役 **上本 昭南**

■本社 〒822-0002 直方市大字頓野  
 TEL(0949)26-0545  
 FAX(0949)26-8050  
 ■営業所 小倉 携帯 090-3663-2361

株式会社ベストプラン 代表取締役 **中川 甚広**

ファイナンシャルプランナー(日本FP協会認定)

〒822-0003  
 福岡県直方市大字上頓野2441番地1の1  
 TEL.0949-26-3336 FAX.0949-26-3320  
 Mobile.090-8226-9588 iPhone.080-3504-1374  
 Mail.[seminar@lifeplan-seminar.jp](mailto:seminar@lifeplan-seminar.jp)  
 HP.<http://lifeplan-seminar.jp>



**ソーラーエコー**

代表取締役社長

**重信 好文**

YOSHIFUMI SHIGENOBU

〒822-0003 福岡県直方市下新入 438-15  
 Tel. 0949-24-2314  
 Fax. 0949-24-2344  
 携 帯 090-5930-3574  
<http://www.solarecho.jp>  
<http://blog.solarecho.jp>  
 E-mail: [info@solarecho.jp](mailto:info@solarecho.jp)  
 ご連絡、心よりお待ちしております



**株式会社カシマ製作所**  
 KASHIMA-SEISAKUSHO

世界の人々が、笑顔で安全に暮らせる  
 モノ作りを目指します

代表取締役 鹿島 克介

〒820-0705 福岡県飯塚市筑穂元吉937-6  
<http://www.kashima-ss.com>  
 ↑ホームページは「カシマ製作所」で検索!

**ASAP 動物病院**

As Soon As Possible = できるだけ早く

私たちはできる限り良質な  
 獣医療サービスを提供します

副院長 / 獣医師

エーエスピーどうぶつびょういん  
<http://asap365.jp>

**山口 明子**  
 Akiko Yamaguchi

〒822-0001 直方市感田3597-1  
 e-mail:[info@asap365.jp](mailto:info@asap365.jp)

TEL. 0949-26-4136  
 FAX. 0949-26-4137

社労士が要らなくなる?!

**人事ブレン塾**

経営者様に労務管理のツボと最新情報(助成金や役所対応等)を!  
 ご参加いただければ御社に顧問社労士がいるのと同じ効果が!  
**初回参加費無料!!**

今すぐ検索

人事ブレン塾

<http://tsurudome.jp/seminar/jinjibrain>

鶴留社会保険労務士事務所  
 飯塚市吉原町6-12 飯塚商工会議所ビル603  
**【TEL】0948-28-2444 【URL】<http://tsurudome.jp/>**

**auショップ**

**auショップ** 行 橋 〒824-0031 行橋市西宮市1丁目9-12 TEL:0930-25-4215  
**auショップ** 直方新入 〒822-0032 直方市下新入548-6 TEL:0949-23-3621  
**auショップ** くりえいと宗像 〒811-4184 宗像市くりえいと1丁目4-2 TEL:0940-38-0410  
 法人課 〒822-0002 直方市大字頓野字三本松970 TEL:0949-26-8483



ISO 14001 認証会社・県子育て応援宣言会社・福岡県男女共同参画企業賞受賞会社  
 技術と情報のネットワークで未来を創造する提案企業

**株式会社 紀之国屋 情報通信オフィス事業部**

〒822-0002 直方市大字頓野字三本松970  
 代表 ☎ 0949(26)1313 FAX 0949(26)0770  
<http://www.kinokuni-ya.ne.jp>

福岡県中小企業家同友会 広報情報室「月刊 同友」編集部  
 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号  
 福岡県中小企業振興センタービル11F  
 TEL:092-686-1234 FAX:092-686-1230

<http://www.fukuoka.doyu.jp/>

福岡同友会

検索

環境を守るため再生紙を使用しています。